

令和7年度第1回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事録

日 時	令和7年8月7日(木) 午前10時00分から午前11時30分まで
場 所	柏原市役所 本館4階 大会議室1
出席者	(柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員) ○井上委員 (大阪教育大学) ○重森委員 (関西福祉科学大学) ○田中委員 (株式会社りそな銀行柏原支店) ○野田委員 (大阪中河内農業協同組合) ○西村委員 (柏原市労働組合協議会) ○元村委員 (市民) ○小林委員 (柏原市政策推進部) ○北井委員 (柏原市市民部) ○森口委員 (柏原市福祉こども部)
欠席者	○石村委員 (パナソニックサイクルテック株式会社)
事務局	○榎内 政策推進部企画調整課 ○田中 政策推進部企画調整課 ○池淵 政策推進部企画調整課 ○辻元 柏原市商工会 ○松村 柏原市商工会
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会について (2) 重要業績評価指標 (KPI) の達成状況や施策の進捗状況について (3) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョンの改訂について 3 その他 4 閉会

## 1 開 会

	<p>○委員会成立報告 委員 9 名出席により、推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づいて、委員会が成立していることを報告。</p> <p>○議事進行 委員長に小林委員、副委員長に北井委員を選出。</p>
--	--

## 2 議 題

小林委員長	開会挨拶
事務局	<p><b>【資料確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・推進委員会名簿</li> <li>・資料 1 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会について</li> <li>・資料 2 重要業績評価指標（KPI）実績及び進捗状況一覧</li> <li>・資料 3 柏原市人口ビジョン改訂版（案）</li> <li>・資料 4 令和 7 年度柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会開催予定（案）</li> </ul> <p><b>【委員会の運営等】</b> 委員会を公開とし、推進委員会議事録を作成し、公表する。 委員会開催時には傍聴者の入室を認める。</p>
小林委員長	<p><b>【議事進行】</b> （1）柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会について</p>
事務局	<p>（説明） 資料 1 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会について</p>
小林委員長	<p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p> <p>（意見、質問なし）</p>
事務局	<p><b>【議事進行】</b> （2）重要業績評価指標（KPI）の達成状況や施策の進捗状況について</p> <p>（説明） 資料 2 重要業績評価指標（KPI）実績及び進捗状況一覧</p>
小林委員長	<p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p> <p>創業支援の強化において、創業相談を活用した創業者数は多いが、中小企業融資件数が少ないのは、創業資金が少ないまま創業するケースがここ数年多いのか。</p>

事務局（商工会）	大阪府・大阪府商工会連合会・市役所と連携し、創業支援セミナーを開催しているが、コロナ禍以降は自宅でできる趣味や IT 関係の参加者が増えているため、事前に事業計画を立てていないケースが多く、まず事業計画を策定する相談を行い、次に創業資金の相談を行っている。
小林委員長	初期費用が少なくすむセミナー参加者が増えているということか。
事務局（商工会）	おっしゃる通り。ここ数年はそういった参加者が増えている。また、セミナー以外では空き店舗ツアーも行っている。
小林委員長	ある程度、形ができてくれば店舗の流れか。
事務局（商工会）	おっしゃる通り。
重森委員	市民意識調査の回答率が 28.5%と説明があったが、各満足度のアンケート結果は、それぞれ何名程度のアンケート結果か。
事務局	569 名のアンケート結果となる。男女別、年齢別、地区別の人口比を考慮したうえで 2,000 名にアンケートを行い 569 名の回答があった。
重森委員	アンケートは無記名かどうかで結果に変化が出るが、市民意識調査は、無記名で郵送回答か。
事務局	無記名で郵送又は WEB 回答となる。 アンケートは、選択式で居住地区や年代等を回答するが個人は特定できない。
小林委員長	他に意見等はないか。  (意見、質問なし)  【議事進行】 (3) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョンの改訂について
事務局	(説明) 資料 3 まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版 (案)
小林委員長	事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。

小林委員長	この2年社会増加となっているが、若者は減少し外国人が増加していると説明があったが、本市の社会増加は外国人の増加が要因か。
事務局	おっしゃる通り。直近の2024年では47人の社会増加となっているが、日本人が95人の減少し、外国人が142人増加している。
小林委員長	行政では学校で担任教師が保護者とコミュニケーションを取れない現状を目の当たりにしているが、各企業において外国人雇用の現状はどうか。
西村委員	外国人雇用は増加傾向にあり、積極的に雇用されている。
小林委員長	男女別労働率のグラフにおいて、男性は低下しているが女性は緩やかに上昇傾向と説明があったが、これは家庭に入っている女性、いわゆる眠れる労働力が関係しているのか。
事務局	おっしゃる通り。人口は減少しているが労働力人口は横ばいのため、女性の労働率は緩やかに上昇している。 女性の就労希望者数と就労者数は、以前M字曲線を描いていたが、女性の社会進出や働き方の変化によりL字曲線へと変化していると言われている。
森口委員	子育てに関する計画を策定する際に行った市民アンケートでは、子どもの人口は減少しているが、共働きの世帯は増加しており、子育て支援に関するニーズも上昇傾向にある結果となった。
小林委員長	目指すべき将来の方向性に雇用の創出の記載もあるが、市民部の部局で行っている市内大学の学生を市内企業に導く視点を加えてもらいたい。 また、女性の社会進出が進んでいるため女性が働きやすい環境づくりも重要視してもらいたい。
元村委員	こども園ができたことにより以前より働きやすい環境になったかもしれないが、まだまだ安心して働くためには課題が多いと感じる。 例えば、子どもが小学生になると預かり時間が減り、学童保育も充実していないため、1人での登下校や留守番が増える。 また、子どもの長期休暇にあわせて仕事を休むためには、仕事を選ぶ必要がある。
森口委員	朝の小一問題として本市の市議会でも取り上げられていたが、朝の7時、せめて朝の7時半から受け入れることができれば、保育所に預ける場合と同じように安心して仕事ができるのではないかと考えられるが。

小林委員長	<p>今の意見等を踏まえると子育て支援のニーズがシフトしてきていると感じるため、この視点についても検討してもらいたい。</p> <p>他に意見等はないか。</p>
元村委員	<p>外国人が増えていると説明があったが、定住者が増えているのか。</p>
小林委員長	<p>データがあるわけではないが、一般的には就労して定住する割合が増えていると感じている。</p> <p>企業での雇用契約はどのような形か。</p>
西村委員	<p>継続して雇用できる期間が3年未満のため、3年未満の雇用契約となっている。その後は別の企業で雇用されていると思われる。</p>
重森委員	<p>ある程度国を統一できているのであれば、看板などにその国の言語を記載すれば理解が進むのではないか。</p>
小林委員長	<p>おっしゃる通り。また、母国語だけでなく、子どもや高齢者のためにも優しい日本語を使っていかなければいけない。</p> <p>外国人とコミュニケーションを取っていると、何でも相談できる場所がないと聞くため、少しアクセスすれば全てが理解できるような構造を構築する必要があるのではないか。</p>
重森委員	<p>浜松ではブラジル人が多いため、あらゆる場所にブラジル語が表記され、ごみ捨て場では捨て方から全てブラジル語で表記されている。</p> <p>これが治安を保つ1つの方法だと耳にしたことがある。</p>
小林委員長	<p>ごみの問題では、実際に日本人と外国人のすれ違いから衝突が発生した事例もあるため、相互理解を深め、ルールを理解できる環境を構築するために市が間に入っていく必要があるのではないか。</p> <p>他に意見等はないか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは、本日の意見等を踏まえ「まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版(案)」の改訂を進めるということによいか。</p> <p>(異議なし)</p>

小林委員長	事務局より今後のスケジュールについて説明をお願いします。
事務局	(説明) 資料4 令和7年度柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会の開催予定(案)
小林委員長	事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。  (意見、質問なし)  本日の議事は全て終了となるが、他に意見等はないか。  それでは、以上をもって第1回推進委員会を閉会とする。